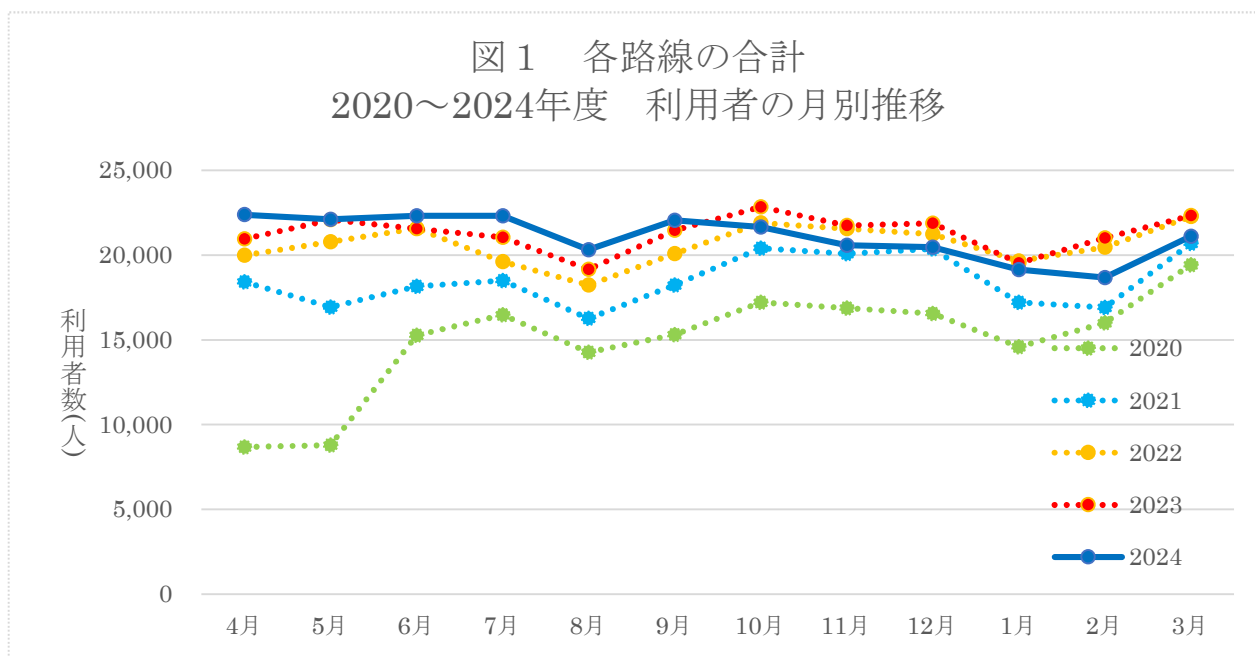


各路線の利用者数

1 利用者数の推移

2024年度の東浦町運行バス「う・ら・ら」の利用者数の月別推移は表1及び図1のグラフのとおりである。



2024年度の利用者数は253,152人と、2023年度の利用者数と比較すると2,506人減(2%減)となっている。

図1及び表1から、2024年10月以降の利用者数を2022年及び2023年の利用者数と比較すると僅かに減少していることが分かる。

これは、2024年10月に実施したダイヤ改正に伴い、発着・乗継時間の変更により、ダイヤ改正前に利用していた便がなくなったことなどを理由に、利用者が「う・ら・ら」から一定数離れてしまっているためだと考えられる。また、このダイヤ改正では、地域から多くのニーズがあった名鉄巽ヶ丘駅や知北平和公園への新規乗り入れや緒川駅から各方面へ向かう最終便の延長、交通系ICカード決済の導入等を行った。今後の利用者数の推移を注視するとともに、「う・ら・ら」がダイヤ改正により便利になった点の周知を継続していく。

表1 2024年度の各路線の利用者数の月別推移（人）

2024年度	路線名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	刈谷線	2,970	2,821	2,988	2,955	3,165	3,033	2,658	2,571	2,825	2,646	2,569	3,139	34,340
	長寿線	4,489	4,571	4,532	4,656	4,439	4,568	4,526	4,326	4,222	4,054	3,665	4,178	52,226
	新田線	-	-	-	-	-	-	6,308	6,112	5,675	5,481	5,350	5,955	34,881
	藤江線	-	-	-	-	-	-	6,694	6,201	6,264	5,698	5,733	6,394	36,984
	環状線(左回り)	6,861	6,797	6,901	6,526	5,774	6,484	-	-	-	-	-	-	39,343
	環状線(右回り)	5,558	5,456	5,298	5,190	4,116	5,117	-	-	-	-	-	-	30,735
	東浦高校線 (於大公園南経由)	2,027	1,947	2,016	2,256	2,112	2,171	-	-	-	-	-	-	12,529
	東浦高校線 (文化センター経由)	942	1,009	1,095	1,208	1,111	1,078	2,012	1,951	2,076	1,771	1,787	1,938	17,978
	長寿医療研究センター直行便	112	90	69	78	59	96	-	-	-	-	-	-	504
	計(A)	22,959	22,691	22,899	22,869	20,776	22,547	22,198	21,161	21,062	19,650	19,104	21,604	259,520
	乗継券利用者数(B) ※1	571	586	576	549	458	496	540	584	585	505	430	488	6,368
	利用者数(A)-(B)	22,388	22,105	22,323	22,320	20,318	22,051	21,658	20,577	20,477	19,145	18,674	21,116	253,152
	1日あたりの乗車人数	746	713	744	720	655	735	699	686	683	638	667	681	
2023年度の利用者数	20,965	22,090	21,557	21,044	19,161	21,468	22,841	21,757	21,883	19,544	21,011	22,337	255,658	
2023年度との増減数	1,423	15	766	1,276	1,157	583	△ 1,183	△ 1,180	△ 1,406	△ 399	△ 2,337	△ 1,221	△ 2,506	
2023年度との増減比	107%	100%	104%	106%	106%	103%	95%	95%	94%	98%	89%	95%	99%	

※1…「乗継券利用者数(B)」は、乗継券の利用者数のみを集計している(定期券で乗り継ぎした利用者は含まない)。

2 刈谷線の利用者数の推移

2024年度の刈谷線の利用者数は、表2及び図2のとおりである。

2024年度の利用者数は34,340人である。2023年度の利用者数と比較すると、2,040人増（約6%増）となっており、2024年度の利用者数は、2020年度から2023年度の各年度の利用者数を上回っている。

また、2024年10月のダイヤ改正により、刈谷線の便数は18便から14便となっており、2023年度と2024年度の10月～3月の利用者数を比較すると、64人減（約1%減）と微減であるが、2023年度と2024年度の10月～3月の1便当たりの利用者数を比較すると、1.4人増である。

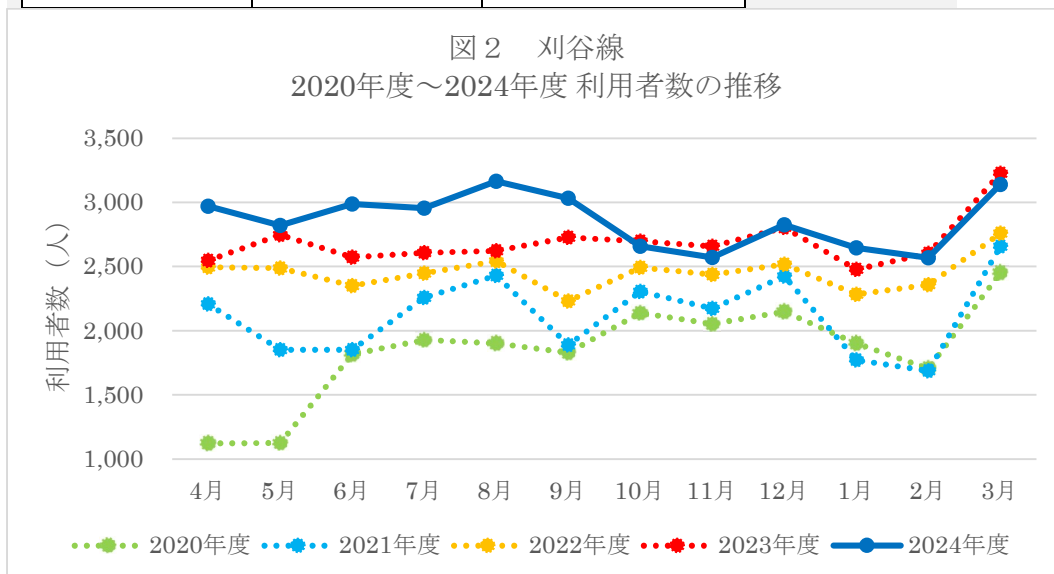
このことから、発着時刻・乗り継ぎ待機時間の見直しを行った2021年2月のダイヤ改正により利用者数が底上げされており、2024年10月のダイヤ改正により便数が減少した後も、刈谷線の需要が高かったと考えられる。また、2024年10月のダイヤ改正により刈谷線（刈谷駅南口行）の第1便に間に合う長寿線（緒川駅東口行）の早朝便の新設や、乗継待機時間の短縮を行ったことから、便数が減少した後も利用者数があまり減少せずに、輸送効率が上がったと考えられる。

表2 刈谷線の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	10～3月 利用者数	年間1便当 たり利用者 数	10～3月 1便当たり利 用者数
2020年度	1,122	1,126	1,816	1,928	1,903	1,829	2,138	2,055	2,150	1,901	1,704	2,452	22,124	12,400	3.4	3.8
2021年度	2,209	1,851	1,853	2,258	2,432	1,889	2,305	2,173	2,427	1,772	1,687	2,658	25,514	13,022	3.9	4.0
2022年度	2,495	2,487	2,350	2,449	2,542	2,232	2,492	2,438	2,519	2,284	2,358	2,759	29,405	14,850	4.5	4.6
2023年度	2,548	2,748	2,574	2,607	2,624	2,727	2,699	2,658	2,806	2,478	2,604	3,227	32,300	16,472	4.9	5.1
2024年度	2,970	2,821	2,988	2,955	3,165	3,033	2,658	2,571	2,825	2,646	2,569	3,139	34,340	16,408	5.9	6.5

（補足1）刈谷線の運行便数（便）

	～2024年9月	2024年10月～
運行便数	18	14



3 長寿線の利用者数の推移

2024年度の長寿線の利用者数は、表3及び図3のとおりである。

2024年度の利用者数は52,226人である。2023年度の利用者数と比較すると、378人増（約1%増）となっており、2024年度の利用者数は、2020年度から2023年度の各年度の利用者数を上回っている。

また、2024年10月のダイヤ改正により休日ダイヤを導入したため、長寿線の平日の便数は変わらないが、休日の便数は18便から16便となっており、2023年度と2024年度の10月～3月の利用者数を比較すると、1,000人減（約4%減）と微減であるが、2023年度と2024年度の10月～3月の1便当たりの利用者数を比較すると増減はない。

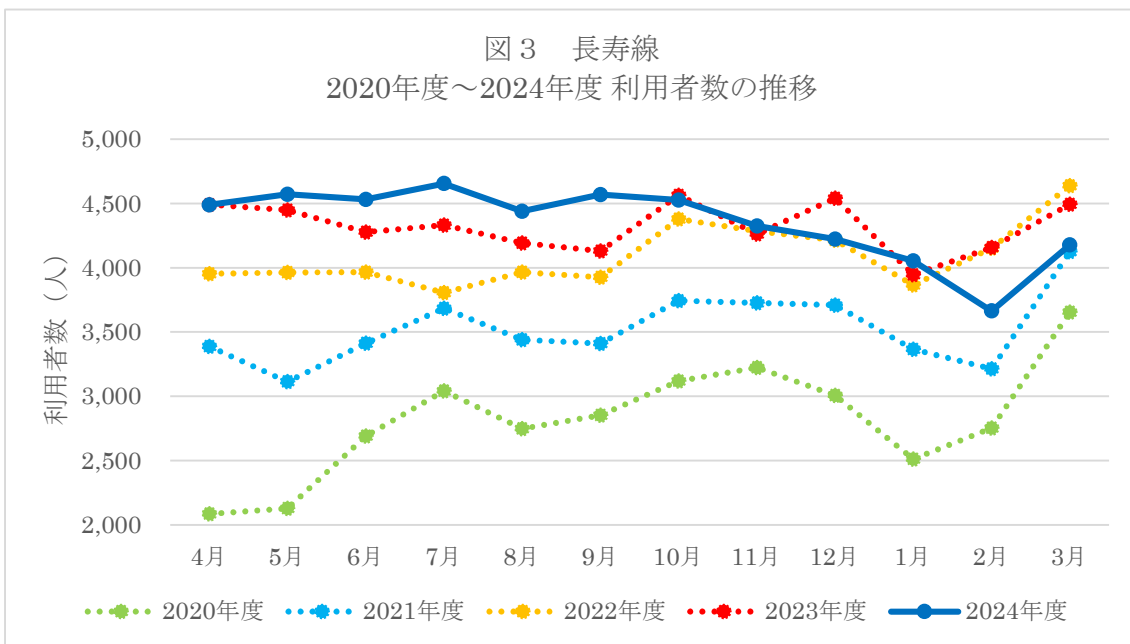
このことから、発着時刻・乗り継ぎ待機時間の見直し及びイオンモール東浦への延伸を行った2021年2月のダイヤ改正により利用者数が底上げされており、利用促進・周知活動が一定の効果を上げたことで「う・ら・ら」の存在や利用方法が浸透してきていると考えられる。

表3 長寿線の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	10～3月 利用者数	年間1便 当たり利 用者数	10～3月 1便当たり 利用者数
2020年度	2,086	2,128	2,692	3,044	2,750	2,854	3,121	3,224	3,007	2,513	2,753	3,656	33,828	18,274	5.2	5.6
2021年度	3,389	3,114	3,414	3,685	3,441	3,412	3,745	3,728	3,709	3,367	3,215	4,126	42,345	21,890	6.5	6.8
2022年度	3,953	3,965	3,967	3,807	3,966	3,926	4,380	4,285	4,215	3,866	4,153	4,640	49,123	25,539	7.5	7.9
2023年度	4,492	4,450	4,278	4,333	4,193	4,131	4,565	4,264	4,543	3,947	4,158	4,494	51,848	25,971	7.9	8.0
2024年度	4,489	4,571	4,532	4,656	4,439	4,568	4,526	4,326	4,222	4,054	3,665	4,178	52,226	24,971	8.1	8.0

（補足2）長寿線の運行便数（便）

	～2024年9月	2024年10月～
運行便数	18	18（休日16）



4 新田線の利用者数の推移

新田線は2024年10月に実施したダイヤ改正に伴い新設した路線である。

2024年度の新田線の利用者数は、表4及び図4のとおりである。

例年、12月～2月は利用者数が減少する傾向にある。なお、新田線において、新たに乗り入れを実現した「知北平和公園」及び「巽ヶ丘駅」の利用者数は表4-1及び表4-2のとおりである。新たに乗り入れを実現した「知北平和公園」及び「巽ヶ丘駅」を始め、多くの方に「う・ら・ら」を利用いただけるよう、今後とも利用促進・周知活動を継続する。

表4 新田線の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度							6,308	6,112	5,675	5,481	5,350	5,955	34,881

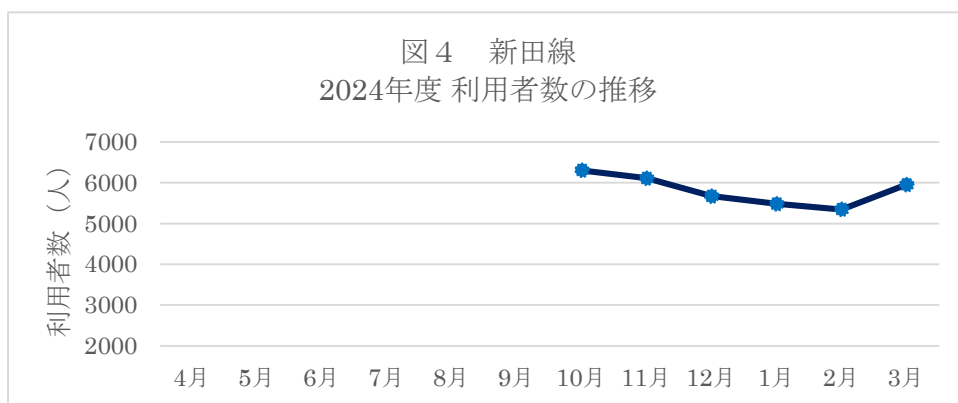


表4-1 新田線におけるバス停「知北平和公園」の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度							33	34	37	28	28	34	194

表4-2 新田線におけるバス停「巽ヶ丘駅」の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度							480	406	386	363	338	452	2,425

5 藤江線の利用者数の推移

藤江線は2024年10月に実施したダイヤ改正に伴い新設した路線である。

2024年度の藤江線の利用者数は、表5及び図5のとおりである。

また、藤江線において、新たに乗り入れを実現した「巽ヶ丘駅」の利用者数は表5-1のとおりである。1～3月にかけて利用者数が増加傾向にあり、今後も利用者数が増加するよう利用促進・周知活動を継続する。

表5 藤江線の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度							6,694	6,201	6,264	5,698	5,733	6,394	36,984

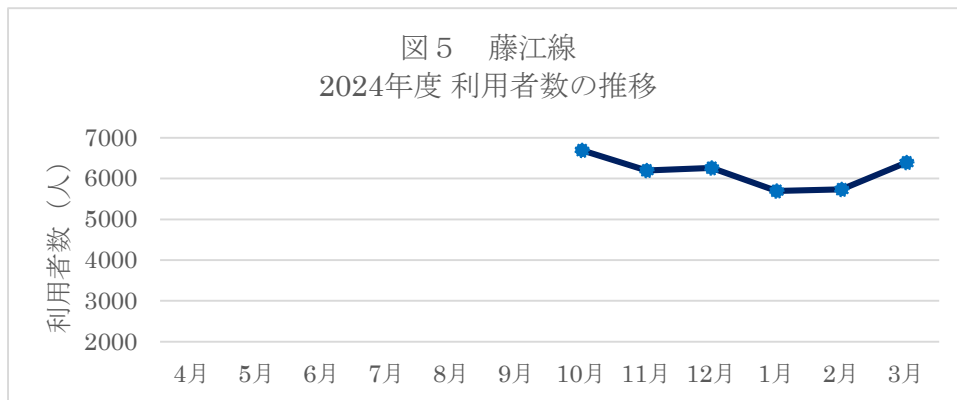


表5-1 藤江線におけるバス停「巽ヶ丘駅」の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度							264	245	235	259	303	330	1,636

6 環状線（右回り・左回り計）と新田線・藤江線計の利用者数の比較

2024年10月に実施したダイヤ改正に伴い、環状線を分割し、新田線及び藤江線を新設した。

環状線（右回り・左回りの計）の利用者数の推移は表6-1、新田線及び藤江線の利用者数の計の推移は表6-2、それらをまとめたグラフが図6である。

2023年度の環状線（右回り・左回りの計）と2024年度の新田線・藤江線計の10月～3月の利用者数を比較すると、101人減（約1%減）と微減であるが、10月、11月、1月、3月は2024年度の新田線・藤江線計が前年度の環状線（右回り・左回りの計）の利用者数を上回っている。

なお、知多バス東ヶ丘団地線の利用者数の推移は参考1のとおりである。2024年10月に実施した「う・ら・ら」のダイヤ改正に伴い、「う・ら・ら」は巽ヶ丘駅に新たに乗り入れし、知多バス東ヶ丘団地線の運賃を、「う・ら・ら」の運賃に合わせて100円とした。参考1から、「う・ら・ら」ダイヤ改正後も、知多バス東ヶ丘団地線の利用者数はほぼ変動がないことが分かる。

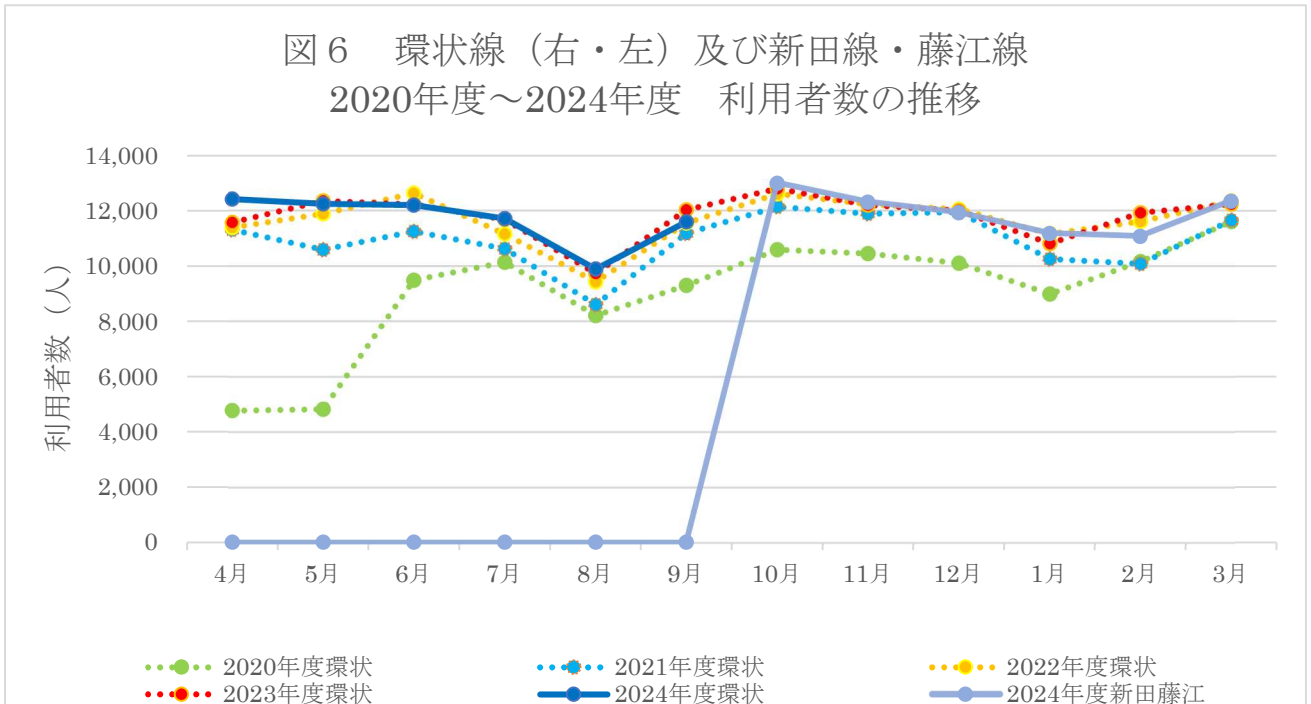
知多バス東ヶ丘団地線についても、利便性向上のため運賃を100円としているため、利用者数がさらに増えるように周知活動を継続する。

表 6-1 環状線（右回り・左回り計）の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	10~3月 利用者数
2020年度	4,775	4,830	9,494	10,139	8,217	9,306	10,585	10,451	10,106	8,993	10,166	11,609	108,671	61,910
2021年度	11,307	10,594	11,256	10,626	8,608	11,185	12,139	11,890	11,952	10,250	10,078	11,654	131,539	67,963
2022年度	11,385	11,895	12,631	11,158	9,436	11,551	12,603	12,237	12,055	11,155	11,616	12,341	140,063	72,007
2023年度	11,576	12,356	12,229	11,677	9,737	12,023	12,796	12,203	12,000	10,810	11,921	12,236	141,564	71,966
2024年度	12,419	12,253	12,199	11,716	9,890	11,601	-	-	-	-	-	-	70,078	-

表 6-2 新田線・藤江線計の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2024年度	-	-	-	-	-	-	13,002	12,313	11,939	11,179	11,083	12,349	71,865



参考 1 <概算> 知多バス東ヶ丘団地線の利用者数の推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2020年度	2,607	2,694	2,607	2,694	2,694	2,607	2,694	2,607	2,694	2,694	2,436	2,694	31,722
2021年度	2,349	2,428	2,349	2,428	2,428	2,349	2,428	2,349	2,428	2,428	2,193	2,428	28,585
2022年度	2,612	2,699	2,612	2,699	2,699	2,612	2,699	2,612	2,699	2,699	2,442	2,699	31,783
2023年度	2,960	3,058	2,960	3,058	3,058	2,960	3,058	2,960	3,058	3,058	2,861	3,058	36,107
2024年度	2,963	3,062	2,963	3,062	3,062	2,963	3,062	2,963	3,062	3,062	2,762	3,062	36,048

7 高校線の利用者数の推移

高校線は2024年10月に実施したダイヤ改正に伴い、東浦高校線（於大公園南経由）及び東浦高校線（文化センター経由）を統合してできた路線である。

2024年度の高校線の利用者数は、表7及び図7のとおりである。

2024年度の利用者数は30,507人である。2023年度の利用者数と比較すると、4,932人減（約14%減）となっている。

なお、2024年10月のダイヤ改正により、高校線の便数は、於大公園南経由及び文化センター経由の合計10便から6便（休日4便）となっている。

このことから、2024年10月のダイヤ改正前の同じようなルートを行っていた東浦高校線2路線を高校線1路線に統合し、高校線の便数が減少したことで、ダイヤ改正前に利用していた便がなくなったことなどを理由に、利用者が一定数離れてしまっていると考えられる。

表7 高校線の利用者数の月別推移（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	10~3月利用者数	年間1便当たり利用者数	10~3月1便当たり利用者数
2020年度	1,077	1,098	1,865	1,948	1,885	1,761	1,952	1,731	1,755	1,517	1,691	2,184	20,464	10,830	8.1	8.6
2021年度	1,929	1,795	2,029	2,363	2,183	2,188	2,667	2,752	2,759	2,180	2,252	2,720	27,817	15,330	7.7	8.5
2022年度	2,641	2,889	3,092	2,640	2,720	2,757	2,898	3,011	2,854	2,724	2,786	3,038	34,050	17,311	9.4	9.6
2023年度	2,794	3,049	2,949	2,905	3,038	3,019	3,195	3,109	3,008	2,725	2,783	2,865	35,439	17,685	9.8	9.8
2024年度	2,969	2,956	3,111	3,464	3,223	3,249	2,012	1,951	2,076	1,771	1,787	1,938	30,507	11,535	10.9	12.0

※2024年9月以前は東浦高校線文化センター経由及び於大公園南経由の計

（補足3）高校線の運行便数（便）

	～2021年1月	2021年2月～	2024年10月～
運行便数	7	10	6（休日4）

※2024年9月以前は東浦高校線文化センター経由及び於大公園南経由の計

